【W52SH】USBドライバ インストールマニュアル

ullet	本製品の環境は以下のとおりです。
	USB 1.1以上に準拠しているUSB搭載のパソコンで、Microsoft® Windows® 2000 Professional/
	Windows [®] XP (32bit) /Windows Vista™ (32bit) がプリインストールされているDOS/V互換機。
	(OSのアップグレードを行った環境では、ご使用いただけない場合があります。)
•	Windows Vista™ (32bit) には、互換モード (Microsoft® Windows® XP SP2互換) での対応

- Windows Vista™ (32bit) には、互換モード (Microsoft® Windows® XP SP2互換) での対応 となります。
- 本製品は日本国外ではご利用になれません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.)
- 本製品はW52SH以外の携帯電話機ではご使用できません。
- 本書内で使用されている表示画面は説明用に作成されたものです。
- 本書は、お客様がWindows®の基本操作に習熟していることを前提としています。パソコンの操作については、お使いのパソコンに付属されている取扱説明書をご覧ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

Microsoft®およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。 特に本文中では、[®]マーク、™マークは明記しておりません。

発行元:シャープ株式会社 2007年6月第1版

Copyright © 2007 SHARP CORPORATION. All Rights Reserved.



■USBドライバインストールの手順	3
■インストール結果を確認する	18
■USBドライバアンインストール/再インストールの手順.	21
■コマンドリファレンス	23

■USBドライバインストールの手順

- ※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異な る場合があります。本ページをご確認後、Windows2000パソ コンの場合は6ページ、Windows Vistaパソコンの場合は9 ページをご確認ください。
- ※<u>ドライバのインストールは、管理者権限でコンピュータにログオンしている必要があり</u> <u>ます。</u>
- <u>※Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。</u>

<u>※インストール完了するまでW52SHをパソコンに接続しないでください。</u>



 W52SH CD-ROMよりUSBドライバ [インストール開始] ボタンをクリックすると、ファイルのダウ ンロード画面が立ち上がります。EXEファイルのダウンロード時は、警告メッセージが表示されますが、続 行して、[保存] をクリックし、「W52SH_driver.exe」をデスクトップなどに保存してください。

ファイルのダウンロード - セキュリティの警告
このファイルを実行または保存しますか?
名前: W52SH_driver.exe 種類: アプリケーション, 312 KB 発信元: E:¥data_communication_tools¥exe
実行(B) 保存(S) キャンセル
インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュータに問題 を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを実 行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>

2. 「W52SH_driver.exe」をダブルクリックし、デスクトップなどに解凍してください。

3. 解凍したフォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックしてください。「ドライバのインストール」画面 が表示されます。

au W52SH USBドライバのインストールを開始します。		
au W52SH USBドライバのインストールを開始します。 インストールが完了するまでW52SHとUSBケーブルを接続しないでください。 インストール先を変える場合は、[参照…]ボタンをクリックしてください。		
C:¥Program Files¥SHARP¥au W52SH	参照	
「インストール」	キャンセル	

インストールフォルダ(デフォルト「C: ¥Program Files¥SHARP¥au W52SH」)を変更する場合は [参照] をクリックしてください。フォルダを指定した後、[OK] をクリックしてください。

フォルダの参照	29
インストール先のフォルダを指定してください。	
 ぼうしょうごう 「ごろうしょう」 「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」 「」	
フォルダ: ローカル ディスク (C:) 新しいフォルダの作成(<u>M</u>) OK	F+>ZU

4. 「au W52SH USBドライバのインストール」画面で [インストール] をクリックしてください。 これから、ドライバのインストールを開始します。

au ₩52SH USBドライバのインストール	X
au W52SH USBドライバのインストールを開始します。 インストールが完了するまでW52SHとUSBケーブルを接続しないでください。 インストール先を変える場合は、[参照…]ボタンをクリックしてください。	
C:¥Program Files¥SHARP¥au W52SH	参照
	キャンセル

5. 以下の画面が表示されましたら、[OK] をクリックします。



- 6. W52SHとパソコンをUSBケーブルで接続します。必ず手順5まで完了してから接続してください。 接続後、W52SHの画面に「USB接続モード」と表示されたら、「データ転送モード」を選択してください。 W52SHの設定でUSB設定を「マスストレージモード」にされている場合は、インストールされませんので、事 前に「データ転送モード」または「接続時に選択」に設定してください。
 - ※ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。 (「インストール結果を確認する」18ページ)

※以降の画面はWindows2000パソコンのもので、機種により異なる場合があります。

※<u>インストール完了するまでW52SHをパソコンに接続しないでください。</u>



1. 解凍したフォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックしてください。「ドライバのインストール」画面 が表示されます。

au W52SH USBドライバのインストール	×
au W52SH USBドライバのインストールを開始します。 インストールが完了するまでW52SHとUSBケーブルを接続しないでください。 インストール先を変える場合は、[参照…]ボタンをクリックしてください。	
C:¥Program Files¥SHARP¥au W52SH	参照
	キャンセル

インストールフォルダ(デフォルト「C: ¥Program Files¥SHARP¥au W52SH」)を変更する場合は [参照] をクリックしてください。フォルダを指定した後、[OK] をクリックしてください。

フォルダの参照	? ×
インストール先のフォルダを指定してください。	
図 デスクトップ	_
□ ● ── マイ ドキュメント	
□	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	-
OK キャンセル 新しい	フォルダ(<u>N</u>)
	ĸ //i

2. 「ドライバのインストール」画面で [インストール] をクリックしてください。 これから、ドライバのインストールを開始します。

au W52SH USBドライバのインストール		×
au W52SH USBドライバのインストールを開始します。 インストールが完了するまでW52SHとUSBケーブルを接続しないでください。 インストール先を変える場合は、[参照…]ボタンをクリックしてください。		
C:¥Program Files¥SHARP¥au W52SH	参照	
	キャンセル	

3. 以下の画面が表示されましたら、[OK] をクリックします。



- 4. W52SHとパソコンをUSBケーブルで接続します。必ず手順3まで完了してから接続してください。 接続後、W52SHの画面に「USB接続モード」と表示されたら、「データ転送モード」を選択してください。 W52SHの設定でUSB設定を「マスストレージモード」にされている場合は、インストールされませんので、事 前に「データ転送モード」または「接続時に選択」に設定してください。
 - ※ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。 (「インストール結果を確認する」18ページ)

※以降の画面はWindows Vistaパソコンのもので、機種により異なる場合があります。

Windows Vistaの64ビット版では動作しません。お使いのWindows Vistaが32ビット版かどうかを 確認するには、スタートメニューの [コンピュータ] 上で右クリックし、[プロパティ] をクリックしてくだ さい。また、32ビット版でもすべての環境での動作を保証するものではありませんので、ご了承ください。

※

インストール完了するまでW52SHをパソコンに接続しないでください。



- 1. タスクバーのスタートボタンをクリックし、スタートメニューを開きます。
- 2. スタートメニューから、[コントロールパネル]をクリックします。コントロールパネルの画面が表示されます。
- **3**. コントロールパネルで [プログラム] をクリックします。以下の画面が表示されましたら、[古いプログラムをこのバージョンのWindowsで使用] をクリックします。



4. プログラム互換性ウィザードが起動します。「プログラム互換性ウィザードを開始します」と表示されますので、[次へ]をクリックします。

三 アプリケーションを互換モードで開始	×
	*
プログラム互換性ウィザード	
プログラム互換性ウィザードを開始します	
プログラムが以前のバージョンの Windows では正常に動作していたのに、このバージョンでは問題が発生する 場合、このウィザードを使って、問題を解決できる可能性のある互換性の設定を選択しテストできます。	
注意: このウィザードを古いウイルス検出プログラム、バックアップ プログラム、またはシステム プログラムに 対しては使用しないことをお勧めします。	
続行するには、[次へ] をクリックしてください。	
< 戻る(因) (次へ(E)>) キャンセル	
]	*

5. 「互換性の設定を使って実行するプログラムをどのように特定しますか?」と表示されますので、「手動でプログラムを特定します」を選択し、[次へ]をクリックします。

ロ アプリケーションを互換モードで開始 ロ	
	*
プログラム互換性ウィザード	
互換性の設定を使って実行するプログラムをどのように特定しますか?	
◎ 一覧からプログラムを選択します(<u>H</u>)	
⑦ CD-ROM ドライブにあるプログラムを使用します(U)	
 ● 手動でプログラムを特定します(<u>A</u>) 	
< 戻る(<u></u>) (次へ(<u></u>)) キャンセル	
	-

6. 「どのプログラムを互換性の設定で実行しますか?」と表示されますので、[参照]をクリックして、USB ドライバを保存したフォルダからw52sh_driverを選択し、[開く]をクリックします。

三 アプリケーションを互換モードで開始	
	*
とのプロクラムを互換性の設定で実行しますか?	
プログラムのショートカットまたは実行可能ファイルへのパスを入力します(Y):	- 参照(W)
,	
< 戻る(旦) 次へ(E) > キャンセル	
	*

7. 以下の画面が表示されましたら、「Setup」を選択し、[開く] をクリックします。

三 アプリケーションを選択	します				×
	driver	1	+ f y ₹	検索	Q
● 整理 ▼ 闘 表示 ▼	📑 新しいフ	オルダ			?
お気に入りリンク	名前	更新日時	種類	サイズ	
19月 最近表示した場所	💽 Setup				
デスクトップ	SH03Un	install			
🌉 コンピュータ					
▶ ドキュメント					
▶ ピクチャ					
📳 ミュージック					
🔞 最近の変更					
🛛 検索					
🕕 パブリック					
フォルダ 🔺					
771.	ル名(<u>N</u>): Setup		اڻ ا	コグラム ファイル (*exe; 開((<u>0</u>)	*com.*p + キャンセル

8. 手順6で選択したフォルダまでのパスが記載されていることを確認し、[次へ]をクリックします。

三 アプリケーションを互換モードで開始	
	*
プログラム互換性ウィザード	
どのプログラムを互換性の設定で実行しますか?	
プログラムのショートカットまたは実行可能ファイルへのパスを入力します(Y):	
C.¥Users¥admin¥Desktop¥w52sh_driver¥Setup.exe	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
< 戻る(日) 次へ(日) キャンセル	
	*

 オペレーティングシステムのリストが表示されますので、「Microsoft Windows XP (Service Pack 2)」を選択し、「次へ」をクリックします。

ー ニ アプリケーションを互換モードで開始	
プログラム互換性ウィザード	*
Microsoft Windows NT 4.0 (Service Pack 5)(<u>T</u>)	*
Microsoft Windows 98 / Windows Me(8)	
Microsoft Windows 2000(<u>2</u>)	
Microsoft Windows XP (Service Pack 2)(X)	E
◎ 互換モードを適用しません(<u>D</u>)	Ļ
< 戻る(<u>D</u>) 次へ(<u>E</u>) > キャンセル	*

10. プログラムの画面の設定を選択する画面が表示されますが、何も選択せずに、[次へ]をクリックします。

三 アプリケーションを互換モードで開始	
プログラム互換性ウィザード	
プログラムの画面の設定を選択します	•
このプログラム用に推奨されている設定、または以前プログラムを正常にサポートした設定を選びます:	
256 色(R)	E
□ 640 × 480 画面解像度(S)	-
視覚テーマを無効にします(D) プログラムのタイトルバーにあるメニューやボタンで問題が生じている場合は、このオプションを試し てみてください。	÷
< 戻る(B) 次へ(E) > キャンセル	

11.「プログラムに管理者特権は必要ですか?」と表示されますので、「管理者としてこのプログラムを実行する」をチェックして [次へ] をクリックします。

ロアプリケーションを互換モードで開始 ロロ	x
	*
プログラム互換性ウィザード	
プログラムに管理者特権は必要ですか?	
プログラムをまったく実行できず、自分がこのコンピュータの管理者である場合は、チェック ボックスをオンに して完全な管理者持権でプログラムを実行してください。	
☑ 管理者としてこのプログラムを実行する(R)	
注意: このオプションは通常、インストーラ、システム ユーティリティなどの管理者特権を必要とするプログラ ム、および Windows 98 以前用に作成された古いプログラムに適用されます。	
< 戻る(B) (次へ(E) > キャンセル	*

- 12.「互換性の設定をテストします」と表示されますので、パス名が正しいこと、および、適用する互換性の設定に下記2点が表示されていることを確認し、[次へ]をクリックします。
 - Microsoft Windows XP (Service Pack 2)
 - 管理者としてこのプログラムを実行する

ニ) アプリケーションを互換モードで開始	- • •
	*
プログラム互換性ウィザード	
互換性の設定をテストします	
プログラム名またはパス:	
C¥Users¥admin¥Desktop¥w52sh_driver¥Setup.exe	
適用する互換性の設定:	
Microsoft Windows XP (Service Pack 2)(X) 管理者としてこのプログラムを実行する(R)	
新しい互換性の設定でブログラムをテストするには、[次へ] をクリックします。 プログラムが正しく動作したかどうかを確認した後、このウィザードに戻ります。	
< 戻る(B) (次へ(E) > キャンセル	
	(1997) (***)

- 13.「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されますので、[許可]をクリックします。
- 14. 「au W52SH USBドライバのインストール」 画面が表示されますので、 [インストール] をクリックします。

au W52SH USBドライバのインストール		×
au W52SH USBドライバのインストールを開始します。 インストールが完了するまでW52SHとUSBケーブルを打 インストール先を変える場合は、【参照…】ボタンをクリッ	接続しないでください。 りしてください。	
C:¥Program Files¥SHARP¥au W52SH		参照
		++++++1

15.「プログラムは正常に動作しましたか?」と表示されますが、何もクリックせずしばらく待つと以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。



16. その後、「プログラムは正常に動作しましたか?」の画面で、「はい、このプログラムが常にこれらの互換性の設定を使用するように設定します」を選択し、[次へ]をクリックします。

	*
プログラム互換性ウィザード	
プログラムは正常に動作しましたか?	
● はい、このプログラムが常にこれらの互換性の設定を使用するように設定します(Y)	
◎ いいえ、別の互換性の設定を試します(<u>D</u>)	
◎ いいえ、互換性の設定を完了します(<u>F</u>)	
< 戻る(B) (次へ(E) >) キャンセル	
	-

17.「プログラムの互換性データ」と表示されますので、「いいえ」を選択し、[次へ]をクリックします。

アプリケーションを互換モードで開始	
	*
プログラム互換性ウィザード	
プログラムの互換性データ	
Microsoft は、選択された設定に関する情報および問題が解決されたかどうかの情報を含む一時ファイルを作成 しました。この情報を Microsoft に送信すると、プログラムの互換性を向上させるのに役立ちます。	
この情報を Microsoft に送信しますか?	
◎ (まい(Y)	
 いいえ(<u>0</u>) 	
情報は Web の <u>データ コレクション ポリシー</u> により匿名の機密情報として扱われます。	
送信する一時ファイルを表示します	
< 戻る(B) (次へ(E) >) キャンセル	
J	1

18. 以下の画面が表示されましたら、[完了]をクリックします。

 アプリケーションを互換モードで開始	
	*
プログラム互換性ウィザード	
プログラム互換性ウィザードを完了します	
このプログラムの互換性の設定が正常に調整されました。	
互換性の設定を再調整または削除するには、このウィザードを再実行します。	
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。	
< 戻る(<u></u>) (<u>売了(</u>) キャンセル	
	-

- 19. W52SHとパソコンをUSBケーブルで接続します。必ず手順18まで完了してから接続してください。 接続後、W52SHの画面に「USB接続モード」と表示されたら、「データ転送モード」を選択してください。 W52SHの設定でUSB設定を「マスストレージモード」にされている場合は、インストールされませんので、事 前に「データ転送モード」または「接続時に選択」に設定してください。
 - ※ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください。 (「インストール結果を確認する」18ページ)

■インストール結果を確認する

※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異なる場合があります。

- ※ Windows2000、Windows Vistaについても、同様の操作でインストール結果を 確認することができます。
- コントロールパネルを開いてください。コントロールパネルの一覧から[システム]を選択し、ダブルク リックします。



2. [ハードウェア] タブにある [デバイスマネージャ (D)] をクリックします。

システムのプロパティ 🖻	X
全般 コンピュータ名 ハードウェア 詳細設定 システムの復元 自動更新 リモート	_
デバイスマネージャー	
イバス・シーンでは、レビュールにコントーンにないしいるシーレルパート ウィア テリインを表示します。デバイスマネージャを使って、音デバイスのプ ロパティを変更できます。	
デバスマネージャ(D)	
۲ ۶۴ ۸	
ドライバの署名を使うと、インストールされているドライバの Windows との互換性を確認できます。ドライノ取得の次初に Windows Update へ接続する 方法を Windows Update を使って設定できます。	
ドライバの署名(S) Windows Update(W)	
רא-דסב א-דיסב א-דיסב	
ハードウェア プロファイルを使うと、別のハードウェアの構成を設定し、格納 することができます。	
<u>וו-גלידע ארירט אריר</u>	
OK キャンセル 適用(A)	

- 3. インストール後、デバイスマネージャ上にて以下のように認識・表示されていれば、インストールは正常に 行われています。
 - [ポート (COMとLPT)] を展開して [au W52SH Serial Port] が表示される。
 - [モデム] を展開して [au W52SH] が表示される。
 - [USBコントローラ] を展開して [au W52SH] が表示される。



※本画面は一例であり、画面の詳細はパソコン環境によって異なります。

※W52SHとパソコンをUSBケーブルを用い、データ転送モードで接続した状態での画面です。

■USBドライバアンインストール/再インストールの 手順

※以降の画面はWindowsXPパソコンのもので、機種により異なる場合があります。

- ※ドライバのアンインストールは、管理者権限でコンピュータにログオンしている必要が あります。
- ※ Windows2000、Windows Vistaについても同様の操作でUSBドライバをアンイ ンストールすることができます。

「USBドライバ」が正常にインストールできない場合や、「USBドライバ」ならびに「W52SH」が正常に 認識されていない場合には、「USBドライバ」の再インストール(一度アンインストールしてからインストー ル)を行ってください。

ここから「USBドライバ」のアンインストール/再インストール手順を説明します。

- ・「USB ドライバ」のアンインストール後にパソコンの再起動を行います。編集中のファイルや他のソフト ウェアを開いていましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
- ・アンインストール後は、必ずOSの再起動を行ってください。(再起動を行わないと次回インストールができません)
- ・「W52SH」から「USBケーブル」を外してください。
- コントロールパネルを開いた一覧から [プログラムの追加と削除] をダブルクリックしてください。 [au W52SH Software] を選択し、[変更と削除] をクリックすることで、「USBドライバ」の削除が開始 されます。

🐻 プログラムの道	加と削除		
ີ ເ	現在インストールされているプログラム: 回 更新プログラムの表示(型)	並べ替え(S): 名前	*
変更と削除(日)	Auto fields 11 - Approx	912	<u>^</u>
	P second and long	912	
道加创		911	
6	ji au ₩52SH Software	サイズ	0.39MB
Windows コンポーネントの	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更と削除」を	リックしてください。 🛛 📝	変更と削除
追加と削除(A)	Ches Fair (PFF) Securities 40,4,78	94.5	
	# 10h	912	100.000
プログラムの	CONTRACTOR NAME AND ADDRESS OF AD		
アクセスと 既定の設定(0)	• • • • • •	912	1000
	CALE LOUE In to Rate of Ing/CP	912	
	and the latentian Audo Driver Parliage - 1000000		
	T Barren in Ba		
		401	
			~

2. 以下の画面が表示されますので、[アンインストール]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。

au W52S	H USBドライバのアンインストール 🛛 🔀
(į)	au W52SH USBドライバをアンインストールしました。
	OK

4. 以下の画面が表示されますので、[はい(Y)]をクリックします。 パソコンの再起動の実行を促す画面が表示されます。起動している他のアプリケーションをすべて終了させ、 「W52SH」から「USBケーブル」が外れていることを確認してから、[はい]をクリックしてください。パソコンが再起動されます。

※ここまででアンインストールは終わりです。

システム談	定の変更 🛛		
2	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐ再起動しますか?		
	(まい) いいえい		

5. 再起動後、「USBドライバ」の再インストールを行う場合は、「USBドライバインストールの手順」(3ページ)をご確認ください。

■コマンドリファレンス

● ATコマンド

ATコマンドは「AT」に続いて「コマンド」と「パラーメータ」を入力し、最後にエンターキーを押すとコマンドが実行されます。パラメータ値を省略した場合は「OK」を返します。 なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

A/	再実行
書式	Α/
解説	直前のATコマンドをもう一 度実行します。

D	オリジネートモードへの移行
書式	ATD [ダイヤルナンバー] <cr></cr>
解説	ダイヤル発信します。

Qn	リザルトコード設定
書式	ATQn <cr></cr>
解説	リザルトコードをパソコンへ 返すかどうか設定します。 n=0:リザルトコード送出 あり(デフォルト) n=1:リザルトコード送出 なし

En	コマンドエコー
書式	ATEn <cr></cr>
解説	パソコンに対してコマンド キャラクタをエコーバックす るかどうかを設定します。 n=0:コマンドエコーしない n=1:コマンドエコーする (デフォルト)

Z	ソフトウェアリセット
書式	ATZ <cr></cr>
解説	工場出荷状態に初期化しま す。

&Dn	DTR制御		
書式	AT&Dn <cr> ご注意:デフォルト値でご使 用ください。</cr>		
解説	DTR (データ端末レディ) 信号の動作を制御します。 n=0:常にDTRを無視する。 n=1:オンライン状態で DTR信号がONからOFFに なるとオンラインコマンド状 態へ移行する。 n=2:オンライン状態で DTR信号がONからOFFに なると回線を切断し、オフラ インコマンド状態へ移行する (デフォルト)。		
&Cn	DCD制御		
書式	AT&Cn <cr> ご注意:デフォルト値でご使</cr>		

a Ch	してし前面			
書式	AT&Cn <cr> ご注意:デフォルト値でご使 用ください。</cr>			
解説	DCD (受信キャリア検出) 信号の動作を制御します。 DCD信号とは、相手からの キャリアを受信しているかど うかをパソコンへ知らせる信 号です。 n=0:常にDCDをON n=1:パケット通信がアク ティブのときのみON (デ フォルト)			

Vn	リザルトコード設定		
書式	ATVn <cr></cr>		
解説	パソコンへのリザルトコード を数字(短い形式)で返すか 文字(長い形式)で返すかを 設定します。 n=0:数字 n=1:文字(デフォルト)		

&F	default値(工場出荷時 設定値)の呼出
書式	AT&F <cr></cr>
解説	各種ATコマンドのパラメー ター値をデフォルト値(工場 出荷設定値)に戻します。

● Sレジスタ

レジスタ	内容	単位	値
S3	CRキャラクタコードの設定	_	13
S4	LFキャラクタコードの設定	—	10
S5	BSキャラクタコードの設定	—	8

● リザルトコード一覧

本製品がモデムとして動作する場合、パソコンなどからのATコマンドに応答し、リザルトコードの形でパソコン に信号を送り、回線での動作状態を通知します。

使用できるリザルトコードには2つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形式で短い応答です。 文字形式のコードは<CR><LF>で始まり、<CR><LF>で終了します。数字形式には先行するシーケンスでは なく<CR>で終了します。

数字	文字	説明
0	OK	コマンドライン実行確認のため、[OK] コードを送ります。
1	CONNECT	オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送り ます。
3	NO CARRIER	オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送り ます。
4	ERROR	コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在しな い場合、またパラメータ許可範囲内外の場合に、このリザルトコー ドを送ります。
29	DELAYED	通信が規制中の場合、このリザルトコードを送ります。